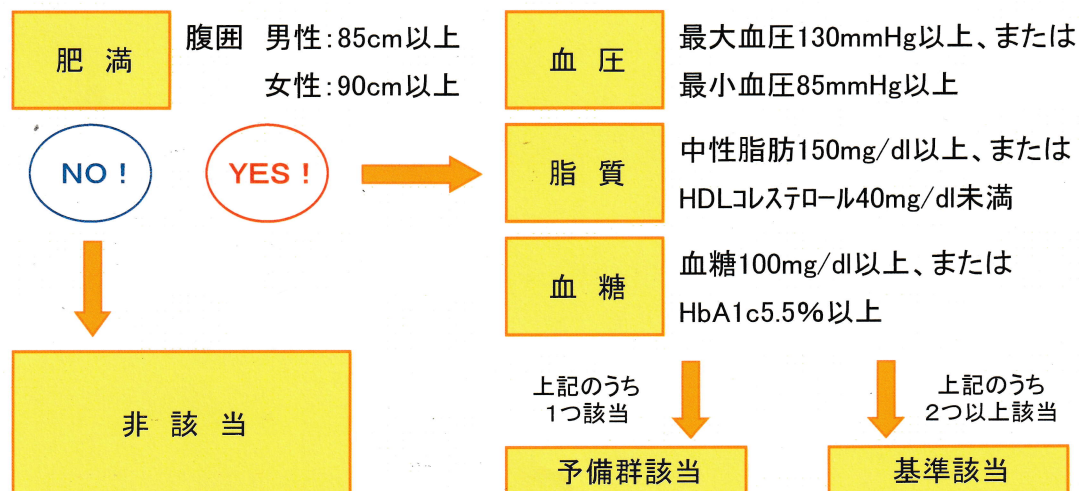


検査項目の簡単な説明

身体計測	身長、体重などの変化を計測します。
血圧	心臓が収縮または拡張した時に血管壁にあたる血流の強さを表します。 高血圧は動脈硬化を促進させます。
眼科検査	眼 圧 … 眼球内の圧を測定します。 眼 底 … 眼底の血管の状態を調べます。
聴力	難聴の有無や程度がわかります。
尿検査	蛋 白 … 腎機能などを調べます。 糖 … 糖尿病などを調べます。 ウロビリノーゲン … 肝機能などを調べます。 潜 血 … 腎臓、尿路系疾患などを調べます。
心電図	心臓の状態(不整脈・心肥大・狭心症・心筋梗塞など)を調べます。
胸部X線検査	肺の病気の有無、心臓の大きさなどをみます。
胃部X線検査	食道・胃・十二指腸の病気の有無をみます。
超音波検査	肝臓・胆のう・膵臓・腎臓・脾臓の病気の有無をみます。
便検査	便中の血液の有無をみて、消化管出血の有無を調べます。
脂質	高脂血症・動脈硬化などの検査
肝機能	肝疾患・胆道疾患などの検査
腎機能	腎疾患などの検査
血液一般	白血病や感染症、貧血などの検査
糖尿	糖尿病の検査
血清検査	炎症性疾患・感染症などの検査

特定健康診査結果とメタボリック判定



高血圧や脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病は、互いに関連して発症したり、軽度の段階であっても生活習慣病の危険因子が重なると、動脈硬化が急速に進行することが明らかになりました。そして、これらの生活習慣病を引き起こす大きな要因が、おなかまわりにつく「内臓脂肪」の蓄積であることもわかってきました。

このように、「内臓脂肪型肥満」を基盤に、「高血圧・脂質異常・高血糖」が重複している状態を「メタボリックシンドローム」といい、その状態を放置しておくとう動脈硬化が急速に進行し、他の病気の発症・生活機能の低下を招くことがあります。